



世田谷区誌研究会 会報

令和7年12月号

NO57

編集人 野岸敏雄
天海敏彦

連絡先：kushiken0817@yahoo.co.jp

ホームページ：<https://setagaya-kushiken.jimdofree.com/>

師走を迎え、街には一年の締めくくりの気配が漂い始めました。世田谷においては、天正年間より続く伝統の「世田谷ボロ市」が本年も十二月十五日・十六日に開催されます。長きにわたり地域の暮らしと文化を映し出してきたこの市は、まさに世田谷の歴史を体感できる場であり、私たちの活動とも深く結びついております。

さて、十二月は来年度の行事予定をまとめる時期でもあります。本会では、今月の講演会を契機として「声を出して論語を学ぶ」という十回連続講座の実施を検討しております。論語を声に出して読むことは、古典の響きを身体で感じ、世代を超えて共有する学びの場となるでしょう。

詳細につきましては、別紙に講演会の要旨を添えております。ご一読のうえ、参加へのご関心の有無、参加の意思など今月の講演会もしくはメールなどでお知らせいただければ幸いです。

なお、講師および開催日・時間は未定であり、皆様のご希望を伺いながら講師候補と交渉を進めてまいりたいと存じます。

年の瀬の慌ただしさの中ではございますが、来年度の新たな試みを共に形づくるため、ぜひご意見を賜りますようお願い申し上げます。

11月に予定していた講演会は12月18日に延期となりました。ご予約いただいていた皆さまには心よりお詫び申し上げますとともに、改めてのご来場をお願い申し上げます。

12月18日木曜日 1時開場 1時15分講演
講演会

「誠之堂と論語」
渋沢栄一の「誠」にまなぶ

講師 山口謡司先生

会場 ひだまり友遊会館3F 第6会議室

誠之堂は渋沢栄一が喜寿（77歳）の御祝いとして第一銀行（現みずほ銀行）の行員たちがお金を出し合い世田谷区瀬田の清和園の敷地に建てられ赤煉瓦造りの記念館。平成11年に深谷市に移築され平成15年に国の重要文化財に指定される建物で渋沢が誠之堂と名付けた